**第23回百舌鳥・古市古墳群世界遺産学術委員会　(議事要旨)**

**日　　時**：令和７年３月11日（火）　10時00分～11時20分

**場　　所**：咲洲庁舎37階会議室（小）（オンライン併用）

**出席委員**：和田委員長、岡田副委員長、西村委員、稲葉委員、増田委員、宗田委員

**オブザーバー**：文化庁文化資源活用課　鈴木調査官、楠部係員

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（※すべて公開）

**【議題】１．史跡整備基本計画の遺産影響評価について**

・ユネスコへ報告する際に「整備」を「*seibi*」と翻訳することについては問題ないが、推薦書提出以降、イコモスに対して「整備」について説明してきたという経緯についても丁寧に記載すること。

・英文の要旨において、史跡整備計画（Basic *Seibi* Plan）の中に個別の整備事業（Interpretative surface restoration）が含まれていることが理解できるよう説明を工夫すべき。

**【議題】２．モニタリング2024（令和６）年次報告について**

・報告書では発掘調査件数の記載があるが、調査成果の内容が見えにくく、記載について工夫が必要。また、百舌鳥・古市古墳群にかかわる調査・研究成果の発信などについても検討されたい。

・来訪者の満足度や要望についての記載がない。今後の来訪者対応の改善につながるので、記載を検討されたい。